

厚生労働省岩手労働局発表  
令和4年3月14日（月）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 八重樫 祐一  
課長補佐 漣 磯 寿  
（電話） 019-604-3007

### 令和3年の速報値及び令和4年1月～2月分の 労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和3年の死傷者数は前年比12.4%増加、1,500人を超えるのは平成13年以来～  
～令和4年（1月～2月）の死傷者数は前年同期比で同水準に～

岩手労働局（局長 いなはら としひろ 稲原 俊浩）は、令和3年及び令和4年1月～2月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

1 令和3年の死傷者数（令和4年2月末現在の速報値）は1,506人で、前年同期比で166人（12.4%）の増加、死亡者数は20人となり、前年同期と比べ4人の増加となっています。

（注）令和3年の死傷者数は令和4年3月末までに届出のあった労働者死傷病報告により確定します。

2 令和4年1月～2月の死傷者数（2月末現在の速報値）は258人で、前年同期比で6人（2.3%）の減少、死亡者数は3人となり、前年同期と同数となっています。

3 業種別の災害発生状況、及び今後の労働災害防止活動については、別添のとおりとなっています。

## I 令和3年(1月～12月)の労働災害発生状況(令和4年2月末現在の速報値)

### 1 死傷災害(休業4日以上) 【表1】(P.4)、【グラフ1】、【グラフ2】(P.7)、【参考3】(P.10)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,506人で、前年同期比で166人(12.4%)増加し、直近20年では、平成13年の1,731人に次いで多くなっており、1,500人を超えるのは平成13年以来となっています。

#### (2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「製造業」323人(前年同期比+49人、+17.9%)、「運輸交通業」142人(同+31人、+27.9%)、「建設業」257人(同+29人、+12.7%)、「保健衛生業」183人(同+20人、+12.3%)、「接客娯楽業」80人(同+13人、+19.4%)、「通信業」29人(同+8人、+38.1%)、「鉱業」8人(同+4人、+100%)、「農林業」69人(同+1人、+1.5%)となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「畜産水産業」70人(前年同期比-4人、-5.4%)、「商業」187人(同-3人、-1.6%)となっています。

#### (3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、431人(28.6%)となっています。次いで、「墜落・転落」229人(15.2%)、「はさまれ・巻き込まれ」173人(11.5%)、以下、「動作の反動・無理な動作」167人(11.1%)、「激突」86人(5.7%)、「切れ・こすれ」85人(5.6%)、「激突され」81人(5.4%)、「交通事故(道路)」75人(5.0%)、「飛来・落下」64人(4.2%)となっています。

### 2 死亡災害 【表2】、【表3】(P.5、6)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は20人で、前年同期(2月末日までに報告のあった件数)と比べ4人の増加となっており、業種は「建設業」で9人、「林業」で5人、「製造業」で2人、「鉱業」、「運輸交通業」、「商業」、「接客娯楽業」で各1人となっています。

## II 令和4年(1月～2月)の労働災害発生状況(令和4年2月末現在の速報値)

### 1 死傷災害(休業4日以上)【表4】(P.11)、【グラフ3】、【グラフ4】(P.13)、【参考6】(P.16)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は258人で、前年同期比で6人(2.3%)の減少となっています。

#### (2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「運輸交通業」34人(前年同期比+5人、+17.2%)、

「保健衛生業」24人（同+4人、+20.0%）、「畜産水産業」10人（同+2人、+25.0%）、「通信業」10人（同+1人、+11.1%）となっています。

② 前年同期比で同数が、「鉱業」2人（前年同期比±0人、±0%）となっています。

③ 前年同期比で減少数の多い順に「商業」32人（前年同期比-8人、-20.0%）、「接客娯楽業」10人（同-5人、-33.3%）、「製造業」60人（同-4人、-6.3%）、「農林業」6人（同-2人、-25.0%）、「建設業」33人（同-1人、-2.9%）となっています。

### （3）事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、139人（53.9%）となっています。次いで、「墜落・転落」29人（11.2%）、「はさまれ・巻き込まれ」24人（9.3%）、「切れ・こすれ」14人（5.4%）、「動作の反動・無理な動作」12人（4.7%）、「激突され」10人（3.9%）と「交通事故（道路）」10人（3.9%）が同数、以下、「飛来・落下」8人（3.1%）、「激突」7人（2.7%）となっています。

## 2 死亡災害【表5】、【表6】（P.12）

### （1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は3人で、前年同期（2月末日までに報告のあった件数）と同数となっており、業種は「建設業」、「農林業」、「商業」で各1人となっています。

## Ⅲ 今後の労働災害防止活動について

### 1 令和3年の労働災害の増加を踏まえた取組みについて

令和3年の労働災害は死傷者数、死亡者数ともに前年より増加し、死傷者数が1,500人を超えるのは平成13年以来となっています。

死傷者数についてみると、一部の業種を除き多くの業種で前年より増加しており、その中でも社会福祉施設が平成28年以降6年連続の増加となっています。社会福祉施設においては転倒災害が小売業、製造業に次いで多く発生しており、また、転倒災害における60歳以上の高年齢労働者の占める割合が全年齢の5割を超えていることから、転倒災害防止対策をはじめとする高年齢労働者の労働災害防止対策を推進するとともに、労働災害の増加している他の業種についても業種別の労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

死亡者数は2年連続増加し、その7割を「建設業」、「林業」で占めていることから、引き続きこれら業種を重点業種として労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

### 2 令和4年1月～2月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

令和4年1月～2月の死傷災害は前年同期比で同水準となっています。これは、転倒災害を主とする冬季特有災害が前年同期よりやや減少したものの、高い水準で発生していることによります。今後は平均気温が平年並みに推移するとされており、気温の上昇とともに

に積雪・凍結等を要因とした冬季特有災害の発生は減少することが見込まれることから、季節的要因によらない転倒災害の防止対策をはじめ、各種労働災害防止対策について積極的に取り組んでまいります。

※冬季特有災害

冬季の気象条件が要因となった災害で次のもの

1. 積雪・凍結による人の墜落・転落・転倒
2. 凍結・風雪による車両事故（地吹雪による視界不良から発生したものを含む。）。
3. 雪崩

【表1】

令和3年 労働災害発生状況 (休業4日以上)の死傷者数

令和3年1月～12月

岩手労働局

業 種		岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
		令和3年	令和2年	増減数	増減率								
製 造 業	食料品	25 (4)	25 (10)	0	0.0%		1	14 (4)			7	3	
	上記以外の食料品	① 103 (34)	81 (29)	22	27.2%	① 46 (13)	3 (2)		23 (9)	14 (5)	1 (1)	16 (4)	
	繊維・衣服その他繊維製品	9 (2)	4 (1)	5	125.0%	3 (1)		3 (1)	1	1		1	
	木材・木製品、家具・装備品	39 (6)	① 32 (5)	7	21.9%	9	8 (1)	5	5 (1)	1 (1)	4 (2)	7 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (2)	① 8 (2)	1	12.5%	3			2	4 (2)			
	化学工業	19 (2)	22 (5)	-3	-13.6%	5 (2)	4		7	2		1	
	窯業土石	22 (2)	4 (1)	18	450.0%	5 (1)	1	1 (1)	8	4		3	
	鉄鋼業、非鉄金属	① 16 (1)	9 (1)	7	77.8%	① 4 (1)	3		7	2			
	金属製品	23 (8)	23 (4)	0	0.0%	7 (3)		2	8 (3)	6 (2)			
	一般機械器具	23 (6)	15 (5)	8	53.3%	5 (1)	2 (1)	5 (3)	10 (1)	1			
	電気機械器具	14 (2)	15 (6)	-1	-6.7%	3	1	1	9 (2)				
	輸送用機械製造	8 (5)	13 (4)	-5	-38.5%			1	6 (5)			1	
	電気・ガス	1 (1)		1		1 (1)							
	その他の製造	12 (2)	23 (10)	-11	-47.8%	7 (1)	1	2	1 (1)			1	
小 計	② 323 (77)	② 274 (83)	49	17.9%	② 98 (24)	24 (4)	34 (9)	87 (22)	35 (10)	12 (3)	33 (5)		
鉱業													
		① 8 (2)	4	100.0%	2 (1)	1		① 4 (1)			1		
建 設 業	土木工事	⑥ 91 (14)	② 83 (11)	8	9.6%	① 21 (5)	② 14 (2)	3	19 (1)	8 (1)	① 14 (2)	② 12 (3)	
	建築 工事	鉄骨・鉄筋家屋	① 29 (2)	27 (3)	2	7.4%	① 10 (1)	3 (1)	6	4	1	2	3
		木造家屋	61 (7)	48 (9)	13	27.1%	14 (2)	2 (1)	5	16 (3)	9	3 (1)	12
		その他の建築工事	② 49 (8)	② 44 (2)	5	11.4%	② 21 (2)	2	2	11 (2)	6 (1)	3 (1)	4 (2)
	その他の建設	27 (4)	① 26 (4)	1	3.8%	8 (2)	1	1	10 (1)	6	1 (1)		
小 計	⑨ 257 (35)	⑤ 228 (29)	29	12.7%	④ 74 (12)	② 22 (4)	17	60 (7)	30 (2)	① 23 (5)	② 31 (5)		
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	① 121 (20)	97 (20)	24	24.7%	39 (6)	4 (1)	3 (1)	① 46 (9)	7 (1)	8 (1)	14 (1)	
	その他の運輸交通業	21 (10)	① 14 (4)	7	50.0%	13 (5)		1 (1)	3 (2)	1	2 (2)	1	
貨物取扱		3 (2)		3		1 (1)		1 (1)		1			
農 林 業	農業	25 (6)	① 20 (5)	5	25.0%	14 (2)	2 (1)		5 (2)	3		1 (1)	
	林業	⑤ 44 (6)	④ 48 (2)	-4	-8.3%	9	③ 10 (3)	3	2	4	① 8 (1)	① 8 (2)	
畜 産 水 産 業	畜産業	61 (10)	63 (7)	-2	-3.2%	26 (1)	1		11 (5)	8 (3)	2	13 (1)	
	水産業	9 (1)	11 (1)	-2	-18.2%	1	1	2 (1)			2	3	
商 業	小売業	148 (79)	① 153 (54)	-5	-3.3%	58 (28)	10 (5)	6 (3)	39 (18)	22 (15)	3 (3)	10 (7)	
	その他の商業	① 39 (13)	37 (9)	2	5.4%	19 (4)		2	10 (6)	① 6 (1)	1 (1)	1 (1)	
通 信 業		29 (11)	21 (7)	8	38.1%	16 (9)	3 (1)	2	5 (1)	2		1	
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	156 (50)	136 (61)	20	14.7%	57 (22)	7 (3)	7 (2)	50 (10)	12 (6)	9 (2)	14 (5)	
	その他の保健衛生業	27 (12)	27 (14)	0	0.0%	19 (6)	1		4 (4)	2 (1)		1 (1)	
接 客 娯 楽 業	旅館業	20 (12)	16 (11)	4	25.0%	10 (4)	1 (1)		6 (4)	2 (2)		1 (1)	
	飲食店	38 (14)	29 (9)	9	31.0%	17 (4)	1 (1)	4 (1)	10 (4)	6 (4)			
	その他の接客娯楽業	① 22 (9)	22 (4)	0	0.0%	11 (4)			① 6 (1)	2 (2)		3 (2)	
そ の 他	ビルメンテナンス業	37 (16)	44 (13)	-7	-15.9%	18 (6)	3 (1)		13 (7)	2 (1)	1 (1)		
	その他(上記以外の全ての業種)	118 (46)	② 96 (29)	22	22.9%	44 (24)	3 (1)	6 (3)	32 (14)	10 (1)	6 (1)	17 (2)	
合 計		⑩ 1,506 (431)	⑩ 1,340 (362)	166	12.4%	⑥ 546 (163)	⑤ 94 (26)	88 (22)	③ 393 (117)	① 155 (49)	② 77 (20)	③ 153 (34)	
(注) 令和3年は令和4年2月末の速報値、令和2年は令和3年2月末の速報値です。		前年同期		④ 465 (131)		④ 97 (16)		① 82 (24)	③ 326 (96)	① 134 (32)	① 83 (28)	② 153 (35)	
○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。		増減数		81		-3		6	67	21	-6	0	
		増減率		17.4%		-3.1%		7.3%	20.6%	15.7%	-7.2%	0.0%	

【表2】

## 令和3年 死亡災害発生状況（令和4年2月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	接客娯楽業 (その他)	1月	水	男	50歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	14時頃から屋根上で除雪作業を行っていた労働者2名が、14時20分頃、約6m下の地面へ墜落し、うち1名が死亡したものの。
2	宮古	農林業 (その他の林業)	1月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	転倒	通路	事業主と被災者の2人で薪木をトラックに積載し、事業主が薪木をトラックで近所に搬出し、現場へ戻ってきたところ、被災者が倒れているのを発見したものの。
3	大船渡	建設業 (道路建設工事業)	2月	月	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落、 転落	開口部	市道整備工事のための工事看板設置の作業をしていた被災者が、約3メートル下の地面に墜落し、頭を強く打ち、病院搬送後に死亡したものの。
4	二戸	建設業 (トンネル建設工事業)	3月	水	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	労働者3人でワゴン車に乗り合わせて現場に向かう途中、カーブで凍結路面にハンドルを取られ対向車線にはみ出したところ、対向車(トラック)と衝突し、運転していた被災者が死亡したものの。
5	花巻	鉱業 (採石業)	4月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、 転落	通路	砕石プラントにおいて、設備の駆動部分に注油する作業を行った被災者が、当該設備から操作盤へ続く通路へ戻る際に、通路の端部より、高さ約5.6メートル下の地面に墜落したものの。
6	花巻	道路貨物運送業 (一般貨物自動車運送業)	4月	日	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	その他	なし	自動車運転手である被災者が、事業場外において車内待機していたが、その後、応答がなくなり、死亡しているのが発見されたものの。
7	盛岡	建設業 (砂防工事業)	4月	火	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	掘削用機械	災害発生の翌日、斜面の下でドラグ・ショベルの下敷きとなった被災者が発見されたものの。 被災者がドラグ・ショベルを運転していたところ、路肩が崩れたことによりドラグ・ショベルとともに転落し、約60メートル斜面を転落した後、運転席から投げ出されドラグ・ショベルの下敷きになったと推定されるもの。
8	大船渡	農林業 (木材伐出業)	4月	火	男	40歳代 (20年以上 30年未満)	激突され	立木等	杉の皆伐現場で、伐倒木が伐倒済みの木に当たり、その伐倒済みの木が滑落して被災者に激突したものの。
9	盛岡	製造業 (その他の鉄鋼業)	5月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	高温・低温 の物との接触	ガス溶接装置	ガス溶断装置を使用し、ロール状の鉄の溶断作業をしていた被災者の作業服に火が燃え移り全身をやけどしたものの。
10	二戸	農林業 (木材伐出業)	6月	水	男	70歳代 (50年以上 60年未満)	激突され	立木等	被災者がチェーンソーによる栗の木の伐木作業をしていたところ、被災者の後方に立ち枯れしていた栗の木が被災者へ倒れこみ、被災者が栗の木とチェーンソーに挟まれたものの。
11	盛岡	建設業 (その他の建築工事業)	6月	土	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、 転落	足場	住宅の屋根及び外壁塗装工事現場で、外壁の塗装作業に従事していた被災者が地面に倒れているのが発見されたものの。
12	盛岡	建設業 (鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業)	7月	木	男	20歳代 (1年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	労働者2名が乗ったワゴン車が、建設工事現場へ移動するため、同僚労働者との待ち合わせ場所に向けて東北自動車道と国道との接続道路を走行中、ワゴン車が対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突し、ワゴン車を運転していた被災者が死亡、同乗していた被災者は重傷を負ったものの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	宮古	建設業 (その他の土木事業)	7月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	はさまれ・ 巻き込まれ	トラック	民家敷地にコンクリート製擁壁を設置する工事現場において、車両積載型トラッククレーンが、荷の積載作業が終了した後、傾斜した道路を無人で後退して道路脇のガードレール等に衝突し、巻き込まれた被災者が発見されたもの。
14	宮古	農林業 (木材伐出業)	8月	木	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	立木等	被災者が単独でチェーンソーによる伐木作業をしていたところ、伐倒木ではない立木が倒れこみ、被災者に激突し死亡したもの。
15	盛岡	建設業 (その他の建設工事業)	8月	土	男	50歳代 (40年以上 50年未満)	墜落、 転落	屋根、はり、もや、 けた、合掌	住宅の屋根修繕工事現場で、被災者が屋根に上がり、屋根材の波板の張り替え作業を行っていたところ、高さ約2.5メートル下の地面に墜落し死亡したもの。
16	二戸	建設業 (港湾海岸工事業)	10月	土	男	50歳代 (10年以上 20年未満)	有害物等との 接触	異常環境等	海底に設置された係留用ブロックを撤去するにあたり、被災者が海中に潜ったところ、送気ホースが切断され、その約2時間半後に被災者が海中にて発見され、その後、死亡が確認されたもの。
17	宮古	建設業 (橋梁建設工事業)	11月	水	男	40歳代 (20年以上 30年未満)	おぼれ	水	河川の水道橋の工事現場で、足場の一部が崩れて労働者2名が墜落して川に落下、うち1名は自力で陸に上がったが、被災者1名が死亡したもの。
18	宮古	農林業 (木材伐出業)	12月	月	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、 転落	地山、岩石	山林内において、被災者がドラグショベルを運転して地山を掘削、整地しながら、作業道を設ける作業を行っていたところ、ドラグショベルが位置していた箇所の地山が崩壊し、被災者がドラグショベルと共に約20メートル下の場所に転落し、死亡したもの。
19	一関	商業 (その他の卸売業)	12月	火	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで重油を配送するため、下り勾配の直線道路を走行中、走行車線左側の縁石を越え道路脇の立木に激突し、死亡したもの。
20	盛岡	製造業 (その他の食料品製造業)	12月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	転倒	通路	給食調理業務に従事する労働者が、休憩時間中に敷地内の屋外通路を歩行中、足を滑らせ転倒し頭部を強打し、死亡したもの。

【表3】

令和3年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

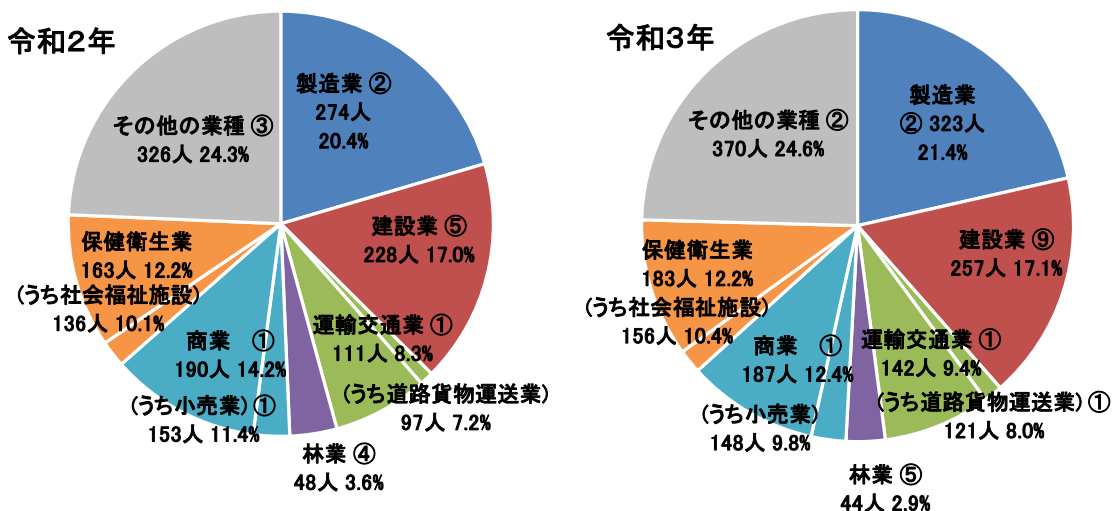
(令和4年2月末日現在)

業種別	製造業 2人 (2人)	鉱業 1人 (0人)	建設業 9人 (5人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 5人 (4人)	商業 1人 (1人)	左記以外 1人 (3人)
監督署別	盛岡 6人 (4人)	宮古 5人 (4人)	釜石 0人 (1人)	花巻 3人 (3人)	一関 1人 (1人)	大船渡 2人 (1人)	二戸 3人 (2人)
事故の型別	墜落・転落 7人 (3人)	転倒 2人 (2人)	飛来・落下 0人 (0人)	崩壊・倒壊 1人 (1人)	激突され 2人 (2人)	はさまれ・ 巻き込まれ 1人 (4人)	切れ・こすれ 0人 (0人)
	破裂 0人 (0人)	高温の物との 接触 1人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との 接触 1人 (0人)	交通事故 3人 (2人)	その他 2人 (2人)

20人  
(前年同期16人)

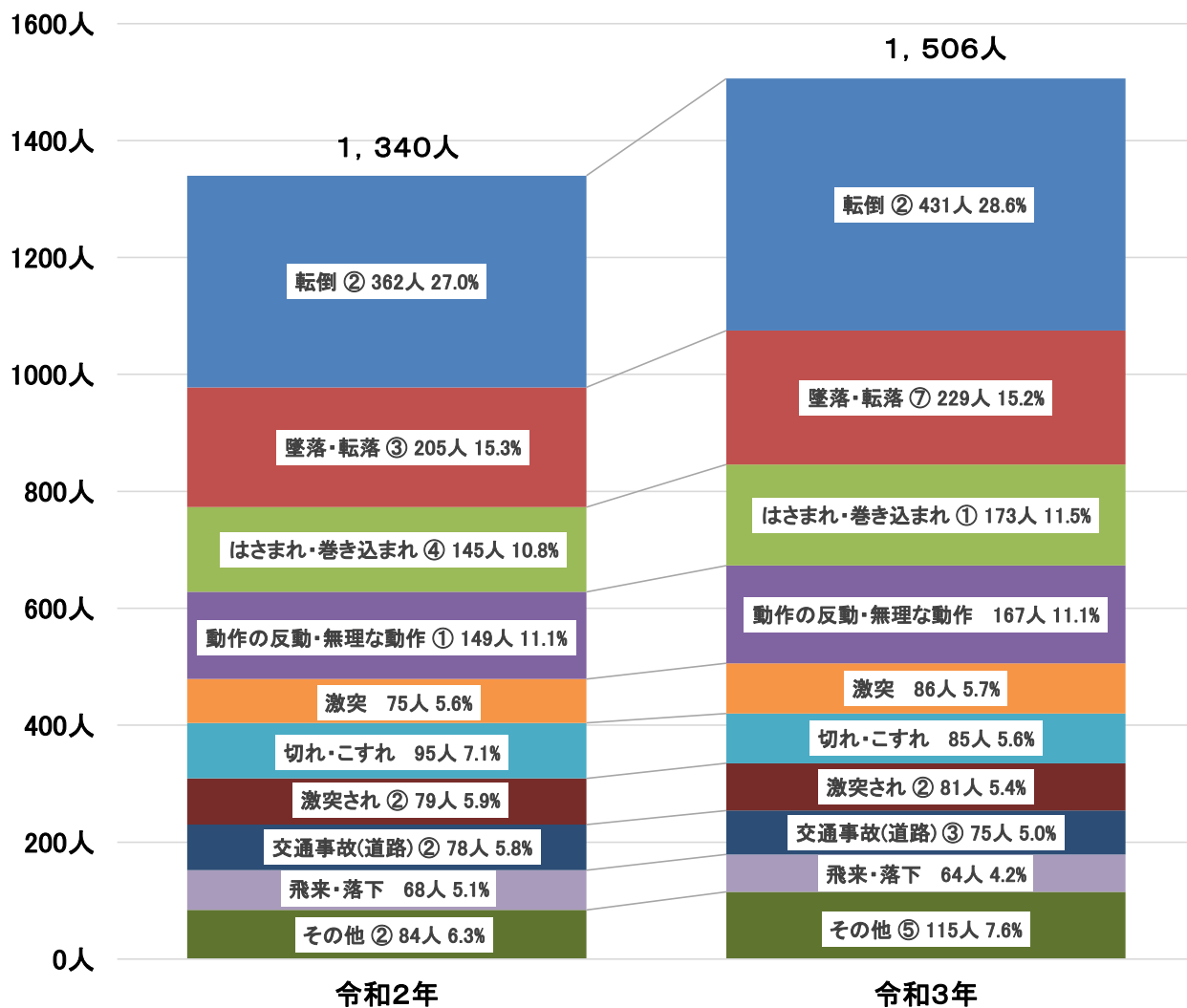
注：( )内は前年同期

【グラフ1】 令和2年・令和3年 業種別労働災害発生状況\*



\* 令和2年は令和3年2月末の速報値、令和3年は令和4年2月末の速報値

【グラフ2】 令和2年・令和3年 事故の型別労働災害発生状況\*



○内は死亡者数(内数)です。

\* 令和2年は令和3年2月末の速報値、令和3年は令和4年2月末の速報値



【参考1】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上死傷者数）

岩手労働局

令和3年 1月～12月

業種	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況													
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品	25 (4)	25 (10)	0	0.0%		3 (1)	4	1 (1)	1	3	1	2	2	4 (1)	2	2 (1)	
	上記以外の食料品	① 103 (34)	81 (29)	22	27.2%	17 (12)	18 (5)	6	3 (1)	5 (2)	3 (1)	7 (1)	8 (2)	9	10 (2)	8 (3)	① 9 (5)	
	繊維・衣服その他繊維製品	9 (2)	4 (1)	5	125.0%	3 (1)	2	1	1 (1)	1			1					
	木材・木製品、家具・装備品	39 (6)	① 32 (5)	7	21.9%	7 (3)	2	5 (1)	1	2	1	1	4 (1)	6 (1)	1	5	4	
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (2)	① 8 (2)	1	12.5%			2	1	3 (1)			1	1	1 (1)			
	化学工業	19 (2)	22 (6)	-3	-13.6%	3 (1)		2	2	3	2	1	3		1	2 (1)		
	窯業土石	22 (2)	4 (1)	18	450.0%	4 (2)	4	1	2	2	2	3	1		1	1	1	
	鉄鋼業、非鉄金属	① 16 (1)	9 (1)	7	77.8%	3	1		2	① 2	3 (1)	1	1		1			
	金属製品	23 (8)	23 (4)	0	0.0%	4 (3)	3	1	2 (1)	1	2	1	1	4 (1)		2 (1)	2 (2)	
	一般機械器具	23 (6)	15 (5)	8	53.3%	3 (2)	3 (2)	1	1	3	1 (1)	3		3	1	1	3 (1)	
	電気機械器具	14 (2)	15 (6)	-1	-6.7%	2 (1)	1 (1)	2	1	1	1	1		1		3	1	
	輸送用機械製造	8 (5)	13 (4)	-5	-38.5%	1 (1)	1 (1)	1 (1)					2		1	1 (1)	1 (1)	
	電気・ガス	1 (1)		1					1 (1)									
	その他の製造	12 (2)	23 (10)	-11	-47.8%	1	2 (2)	1		1		1	2			2	2	
小計	② 323 (77)	② 274 (83)	49	17.9%	48 (26)	40 (12)	27 (2)	18 (5)	① 25 (3)	18 (3)	22 (1)	24 (3)	28 (2)	21 (4)	27 (6)	① 25 (10)		
鉱業	① 8 (2)	4	4	100.0%	1 (1)	2 (1)	2	① 2				1						
建設業	土木工事	⑥ 91 (14)	② 83 (11)	8	9.6%	13 (5)	① 10 (1)	① 9 (2)	① 6	4 (1)	3	① 3	13 (2)	6	① 6 (1)	① 7	11 (2)	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	① 29 (2)	27 (3)	2	7.4%	2	1 (1)	3 (1)	2	4	3	① 2		2		7	3
		木造家屋	61 (7)	48 (9)	13	27.1%	5	2 (1)	5	2	4 (1)	6	8 (1)	7	3 (1)	7	5	7 (3)
	その他の建築工事	② 49 (8)	② 44 (2)	5	11.4%	2	4 (3)	5	7	5	① 5 (1)	2	① 3	3 (1)	5	3 (2)	5 (1)	
	その他の建設	27 (4)	① 26 (4)	1	3.8%	2 (1)	2 (1)	2	3	1 (1)	5	2	1	3	4	2 (1)		
小計	⑨ 257 (35)	⑤ 228 (29)	29	12.7%	24 (6)	① 19 (7)	① 24 (3)	① 20	18 (3)	① 22 (1)	② 17 (1)	① 24 (2)	17 (2)	① 22 (1)	① 24 (3)	26 (6)		
運輸交通業	① 121 (20)	97 (20)	24	24.7%	16 (7)	15 (4)	10 (2)	① 9 (3)	5	8	11	9 (2)	9	13 (1)	8 (1)	8		
その他の運輸交通業	21 (10)	① 14 (4)	7	50.0%	8 (7)	3 (2)	2 (1)		2	1	2	1	1		1			
貨物取扱	3 (2)		3							1 (1)	2 (1)							
農林業	農業	25 (6)	① 20 (5)	5	25.0%	2 (1)	1		1	1	4	3	3	2 (1)	3 (1)	1 (1)	4 (2)	
	林業	⑤ 44 (6)	④ 48 (2)	-4	-8.3%	① 4 (1)	2	4 (1)	① 3 (1)	3	① 5	2 (1)	① 4	2	5	5 (1)	① 5 (1)	
畜産水産業	畜産業	61 (10)	63 (7)	-2	-3.2%	8 (5)	3	5	5	4 (1)	5	3	5	6	9 (2)	6 (1)	2 (1)	
	水産業	9 (1)	11 (1)	-2	-18.2%	1			1	2		1		2 (1)	2			
商業	148 (79)	① 153 (54)	-5	-3.3%	30 (28)	18 (9)	11 (5)	8 (4)	10 (3)	11 (2)	9 (4)	10 (3)	7 (1)	10 (5)	13 (6)	11 (9)		
その他の商業	① 39 (13)	37 (9)	2	5.4%	6 (5)	5 (3)	4	2	2	3	1 (1)	2	4 (1)	2 (1)	3	① 5 (2)		
通信業	29 (11)	21 (7)	8	38.1%	6 (3)	5 (2)	1		1	1		4 (1)	1 (1)	2	5 (2)	3 (2)		
保健衛生業	社会福祉施設	156 (50)	136 (61)	20	14.7%	18 (15)	11 (5)	10 (2)	13 (4)	34 (1)	11 (1)	14 (5)	13 (8)	6	11 (3)	5 (1)	10 (5)	
	その他の保健衛生業	27 (12)	27 (14)	0	0.0%	6 (3)	6 (4)	2	4 (1)				2 (2)	1 (1)	3 (1)	3		
接客娯楽業	旅館業	20 (12)	16 (11)	4	25.0%	3 (2)	2 (2)		1 (1)	2 (1)	2	1	2 (1)		1 (1)	3 (1)	3 (3)	
	飲食店	38 (14)	29 (9)	9	31.0%	5 (1)	2 (1)		4 (1)	5	1	4 (1)	4 (1)	1 (1)	3 (2)	3 (2)	6 (4)	
	その他の接客娯楽業	① 22 (9)	22 (4)	0	0.0%	① 5 (4)	4	2 (1)	2 (1)	1		2	2 (1)		1	3 (2)		
その他	37 (16)	44 (13)	-7	-15.9%	8 (5)	6 (3)		3 (2)	3 (2)	3	5 (1)	4 (2)		3		2 (1)		
その他(上記以外の全ての業種)	118 (46)	② 96 (29)	22	22.9%	24 (14)	15 (9)	6 (2)	6 (1)	6 (2)	8 (2)	5	6 (3)	8 (1)	13 (2)	7 (5)	14 (5)		
合計	② 1,506 (431)	⑩ 1,340 (362)	166	12.4%	② 223 (134)	① 159 (64)	① 110 (19)	④ 102 (24)	① 124 (16)	② 104 (10)	② 104 (16)	② 120 (29)	95 (12)	① 123 (24)	① 112 (30)	③ 130 (53)		

(注) 当年累計は令和4年2月末の速報値、前年同期は令和3年2月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上 の 死傷者数）

令和3年1月～12月

岩手労働局

業 種	当年累計	年 齢 別 発 生 状 況														
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上		
製 造 業	水産食料品	25 (4)	1	3	3	4		5	3 (1)	2 (1)						
	食料品	① 103 (34)	1	8	5	8 (1)	6	10 (2)	11 (3)	① 12 (7)	18 (7)	11 (5)	11 (8)	1 (1)		
	上記以外の食料品	9 (2)					1		1 (1)	1	5 (1)					
	繊維・衣服その他繊維製品	39 (6)				2	3	3 (1)	6	8 (2)	7 (1)			2 (1)		
	木材・木製品、家具・装備品	9 (2)			1	2	2	1	1	1 (1)	1 (1)					
	パルプ・紙、印刷・製本	19 (2)		2	1	3	5	1	2 (1)	2 (1)			2	1		
	化学工業	22 (2)		1	3	1	1		4 (1)	4	4	3				
	窯業土石	① 16 (1)		1		1		3		6	1 (1)	1	1	① 2		
	鉄鋼業、非鉄金属	23 (8)	1	1	1	1 (1)	3 (1)		2 (1)	1	5 (2)	5 (3)	2			
	金属製品	23 (6)		1 (1)		1	1	3 (1)	8 (2)	1	2 (2)	3	3			
	一般機械器具	14 (2)		1	1	1	2	2	2	4 (1)		1 (1)				
	電気機械器具	8 (5)			1		2 (2)	1 (1)	2 (1)		1 (1)	1				
	輸送用機械製造	1 (1)								1 (1)						
電気・ガス	12 (2)				2			2	3 (1)		3 (1)	2				
その他の製造	② 323 (77)	3	18 (1)	16	26 (2)	26 (3)	24 (6)	46 (9)	① 47 (16)	40 (16)	42 (12)	21 (8)	① 9 (3)	5 (3)		
小 計	① 8 (2)								1	2	① 3 (2)	1		1		
鉱業																
建 設 業	土木工事	⑥ 91 (14)	1	5	4 (1)	1	3 (1)	① 11 (1)	6	① 12 (1)	① 11 (2)	① 14 (5)	12 (2)	① 8 (1)	① 3	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	① 29 (2)		① 4	1	2	1	3	1	2	3	3	6 (1)	2 (1)	1
		木造家屋	61 (7)	1	11 (1)	6 (1)	2	2	4 (2)	3 (1)	3	2	6 (1)	8 (1)	10	3
		その他の建築工事	② 49 (8)	2	5	2	7 (2)	① 5 (2)	3	6 (1)	3	① 5 (2)	3 (1)	4	3	1
	その他の建設	27 (4)		1		3 (1)	5 (1)	6	3 (1)	3 (1)	2	2	2			
小 計	⑨ 257 (35)	4	① 26 (1)	13 (2)	15 (3)	① 16 (4)	① 27 (3)	19 (3)	① 23 (2)	② 23 (4)	① 28 (7)	32 (4)	① 23 (2)	① 8		
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	① 121 (20)		1	1	4	9 (2)	10 (3)	27 (8)	24 (2)	① 23 (3)	11 (1)	8	2 (1)	1	
	その他の運輸交通業	21 (10)		2	2	1		2 (1)	1 (1)	3 (3)	3		4 (3)	3 (2)		
貨物取扱	3 (2)		1 (1)							1	1 (1)					
農 林 業	農業	25 (6)	1	2	1	1 (1)		4		2	3 (2)	2	3 (1)	5 (1)	1 (1)	
	林業	⑤ 44 (6)		1	① 1	1	1	4	① 5 (1)	5	4	6	5 (2)	① 8 (1)	② 3 (2)	
畜産水産業	畜産業	61 (10)	1	3 (1)	3	5	7	4	6	8 (1)	9 (3)	7 (2)	2 (1)	5 (1)	1 (1)	
	水産業	9 (1)			1	1	1					2	2		2 (1)	
商 業	小売業	148 (79)	1	6 (2)	11 (3)	9 (2)	12 (2)	3 (2)	9 (4)	16 (8)	30 (18)	23 (19)	16 (10)	10 (8)	2 (1)	
	その他の商業	① 39 (13)		2	3 (2)	1	3 (1)	4	4	7 (5)	9 (3)	① 3 (1)	3 (1)			
通 信 業	29 (11)		3 (1)		2	5 (4)	2	5 (2)	6 (3)	5 (1)	1					
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	156 (50)		4	8 (2)	5	4	21 (5)	15 (3)	20 (7)	23 (7)	32 (14)	16 (5)	7 (6)	1 (1)	
	その他の保健衛生業	27 (12)			5	3 (1)	2 (1)	1	1	1 (1)	2 (2)	10 (5)	2 (2)			
接 客 娯 楽 業	旅館業	20 (12)		1 (1)	1	1 (1)		2 (2)	2 (1)	3 (2)		3 (3)	4 (1)	3 (1)		
	飲食店	38 (14)		1	2	4	4	1	5 (1)	8 (4)	7 (4)	3 (3)	2 (1)	1 (1)		
	その他の接客娯楽業	① 22 (9)		2 (1)	1	1	2		1	① 3 (2)	1 (1)	4 (1)	3 (3)	2	2 (1)	
そ の 他	ビルメンテナンス業	37 (16)					4 (1)	2		3 (1)	9 (4)	6 (3)	8 (5)	3	2 (2)	
	その他(上記以外の全ての業種)	118 (46)		4 (1)	8	7 (2)	11 (3)	6 (2)	5 (3)	17 (8)	18 (8)	15 (6)	19 (10)	7 (2)	1 (1)	
合 計	⑩ 1,506 (431)	10	① 77 (10)	① 77 (9)	87 (12)	① 107 (21)	① 117 (23)	① 152 (36)	③ 199 (65)	④ 213 (78)	② 199 (77)	150 (57)	③ 89 (29)	③ 29 (14)		

(注) 当年累計は令和4年2月末の速報値です。

○内は死者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和3年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上)の死傷者数

岩手労働局

令和3年(令和4年2月末の速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	26	77	20	10	2	20	89	30	0	0	11	5	1	0	0	0	2	0	28	2	0	323
建設業	81	35	14	23	4	12	25	20	1	1	4	1	1	0	0	0	14	0	13	8	0	257
道路貨物運送業	43	20	9	8	1	5	12	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	10	1	0	121
林業	3	6	1	7	2	12	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	44
小売業	10	79	6	1	0	1	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	148
社会福祉施設	6	50	9	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	38	42	0	156
全産業	229	431	86	64	11	81	173	85	1	1	29	9	2	0	0	0	75	0	167	62	0	1,506

15.2% 28.6% 5.7% 4.2% 0.7% 5.4% 11.5% 5.6% 0.1% 0.1% 1.9% 0.6% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 5.0% 0.0% 11.1% 4.1% 0.0% 100.0%

令和2年(令和3年2月末の速報値)

製造業	25	83	13	18	4	9	57	31	0	0	7	0	0	1	0	0	1	0	24	1	0	274
建設業	67	29	15	21	9	13	21	21	1	1	4	1	1	0	0	0	13	0	9	2	0	228
道路貨物運送業	31	20	9	5	2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	16	0	0	97
林業	2	2	0	8	1	18	4	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	48
小売業	15	54	8	6	3	7	5	12	0	0	2	0	1	0	0	0	15	1	24	0	0	153
社会福祉施設	7	61	4	2	0	4	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	13	0	32	7	0	136
全産業	205	362	75	68	23	79	145	95	2	1	26	5	2	1	0	0	78	3	149	21	0	1,340

15.3% 27.0% 5.6% 5.1% 1.7% 5.9% 10.8% 7.1% 0.1% 0.1% 1.9% 0.4% 0.1% 0.1% 0.0% 0.0% 5.8% 0.2% 11.1% 1.6% 0.0% 100.0%

<差分>

製造業	1	-6	7	-8	-2	11	32	-1	0	0	4	5	1	-1	0	0	1	0	4	1	0	49
建設業	14	6	-1	2	-5	-1	4	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	6	0	29
道路貨物運送業	12	0	0	3	-1	3	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7	-1	-6	1	0	24
林業	1	4	1	-1	1	-6	-2	-4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	-4
小売業	-5	25	-2	-5	-3	-6	3	-6	0	0	-1	0	-1	0	0	0	-3	-1	0	0	0	-5
社会福祉施設	-1	-11	5	-1	0	-4	-2	2	0	0	-1	0	0	0	0	0	-8	0	6	35	0	20
全産業	24	69	11	-4	-12	2	28	-10	-1	0	3	4	0	-1	0	0	-3	-3	18	41	0	166

【表4】

## 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上 の 死傷者数）

令和4年 1月～2月

岩手労働局

業 種		岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
		令和4年	令和3年	増減数	増減率							
製 造 業	食料品	4	2 (1)	2	100.0%		1				2	1
	水産食料品											
	上記以外の食料品	13 (8)	24 (14)	-11	-45.8%	4 (2)			2 (1)	3 (2)	2 (2)	2 (1)
	繊維・衣服その他繊維製品	1	3	-2	-66.7%	1						
	木材・木製品、家具・装備品	5 (2)	9 (3)	-4	-44.4%	1		1 (1)				2 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	1 (1)		1					1 (1)			
	化学工業	6 (2)	3 (1)	3	100.0%			1	3 (2)		1	1
	窯業土石	2 (2)	6 (2)	-4	-66.7%				2 (2)			
	鉄鋼業、非鉄金属	2	3	-1	-33.3%		2					
	金属製品	4 (1)	7 (3)	-3	-42.9%	1			3 (1)			
	一般機械器具	8 (4)	2 (1)	6	300.0%			5 (2)	2 (2)	1		
	電気機械器具	6 (6)	1 (1)	5	500.0%				6 (6)			
	輸送用機械製造	4 (2)	1 (1)	3	300.0%			1	3 (2)			
	電気・ガス	1 (1)		1						1 (1)		
その他の製造	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	2 (1)			1 (1)				
小 計	60 (31)	64 (29)	-4	-6.3%	9 (3)	3	8 (3)	24 (18)	5 (3)	5 (2)	6 (2)	
鉱業												
		2 (2)	2 (1)	0	0.0%	1 (1)	1 (1)					
建 設 業	土木工事	① 10 (3)	① 22 (5)	-12	-54.5%	2 (1)	① 2	1 (1)	3 (1)	1	1	
	建築 工事											
	鉄骨・鉄筋家屋	5 (2)		5		2 (1)		2 (1)			1	
	木造家屋	10 (1)	2	8	400.0%	2	2		1			4 (1)
	その他の建築工事	3 (1)	5 (2)	-2	-40.0%	3 (1)				1		
その他の建設	5 (2)	5 (2)	0	0.0%	1			2 (2)		1	1	
小 計	① 33 (9)	① 34 (9)	-1	-2.9%	10 (3)	① 4	3 (2)	6 (3)	2	3	5 (1)	
運輸 交通業	道路貨物運送業	25 (12)	21 (6)	4	19.0%	9 (6)			8 (4)	4	2	2 (2)
その他の運輸交通業	9 (7)	8 (7)	1	12.5%	6 (5)		1 (1)	2 (1)				
貨物取扱		1 (1)		1		1 (1)						
農 林 業	農業		2	-2								
	林業	① 6	① 6 (1)	0	0.0%	2			① 1	2		1
畜 産 水 産 業	畜産業	7 (1)	7 (5)	0	0.0%			1	4			2 (1)
	水産業	3 (1)	1	2	200.0%			2 (1)				1
商 業	小売業	① 25 (19)	35 (30)	-10	-28.6%	13 (9)	1 (1)	1 (1)	① 9 (7)			1 (1)
	その他の商業	7 (5)	5 (3)	2	40.0%	2 (2)	1	1 (1)	3 (2)			
通 信 業		10 (7)	9 (4)	1	11.1%	1 (1)	1 (1)	1 (1)	4 (3)	2 (1)		1
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	20 (9)	15 (12)	5	33.3%	7 (1)	1 (1)	1	7 (5)	2 (1)	1	1 (1)
	その他の保健衛生業	4 (4)	5 (3)	-1	-20.0%	1 (1)			1 (1)	2 (2)		
接 客 娛 楽 業	旅館業	7 (5)	3 (2)	4	133.3%	4 (4)			1 (1)		1	
	飲食店	3 (1)	5 (1)	-2	-40.0%	3 (1)						
	その他の接客娯楽業		① 7 (4)	-7								
そ の 他	ビルメンテナンス業	14 (13)	9 (6)	5	55.6%	6 (6)		2 (2)	4 (4)	2 (1)		
	その他(上記以外の全ての業種)	22 (12)	26 (16)	-4	-15.4%	9 (4)	1 (1)	1	9 (6)	1 (1)		1
合 計	③ 258 (139)	③ 264 (139)	-6	-2.3%	84 (48)	① 13 (5)	22 (12)	② 83 (55)	23 (9)	12 (2)	21 (8)	
(注) 令和4年は令和4年2月末の速報値、令和3年は令和3年2月末の速報値です。		前年同期	111 (63)	① 11 (3)	15 (7)	① 61 (36)	24 (10)	① 14 (7)	28 (13)			
○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。		増減数	-27	2	7	22	-1	-2	-7			
		増減率	-24.3%	18.2%	46.7%	36.1%	-4.2%	-14.3%	-25.0%			

【表5】

## 令和4年 死亡災害発生状況（令和4年2月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。

【表6】

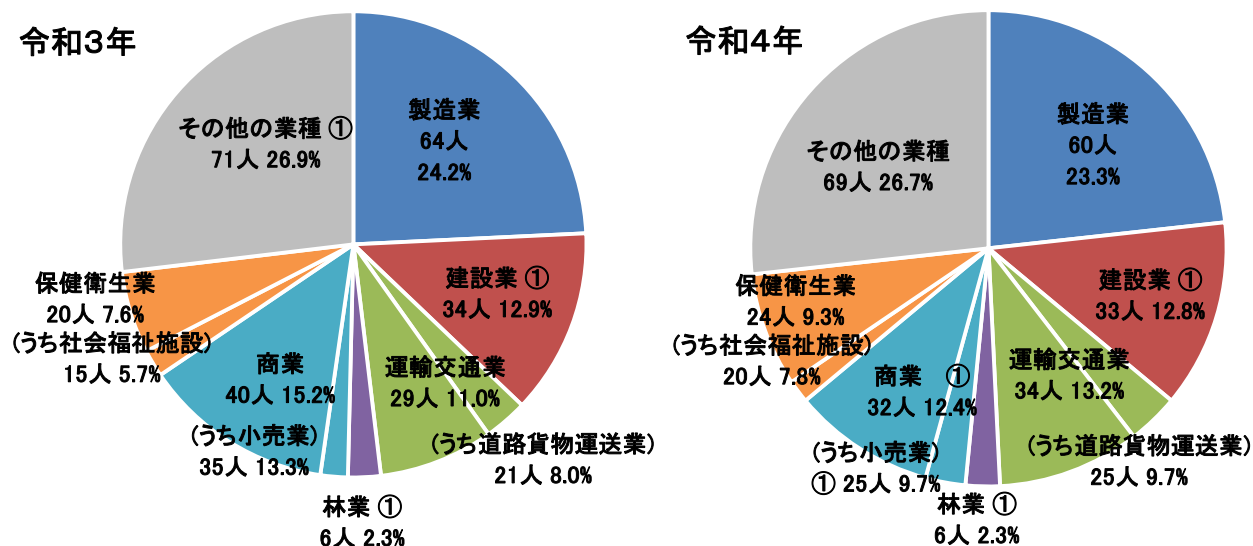
## 令和4年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

（令和4年2月末日現在）

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	3人 (前年同期3人)
	0人 (0人)	0人 (0人)	1人 (1人)	0人 (0人)	1人 (1人)	1人 (0人)	0人 (1人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	0人 (0人)	1人 (1人)	0人 (0人)	2人 (1人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・こすれ	
	0人 (2人)	0人 (1人)	0人 (0人)	1人 (0人)	0人 (0人)	1人 (0人)	0人 (0人)	
	破裂	高温の物との 接触	激突	感電	有害物等との 接触	交通事故	その他	
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	1人 (0人)	0人 (0人)	

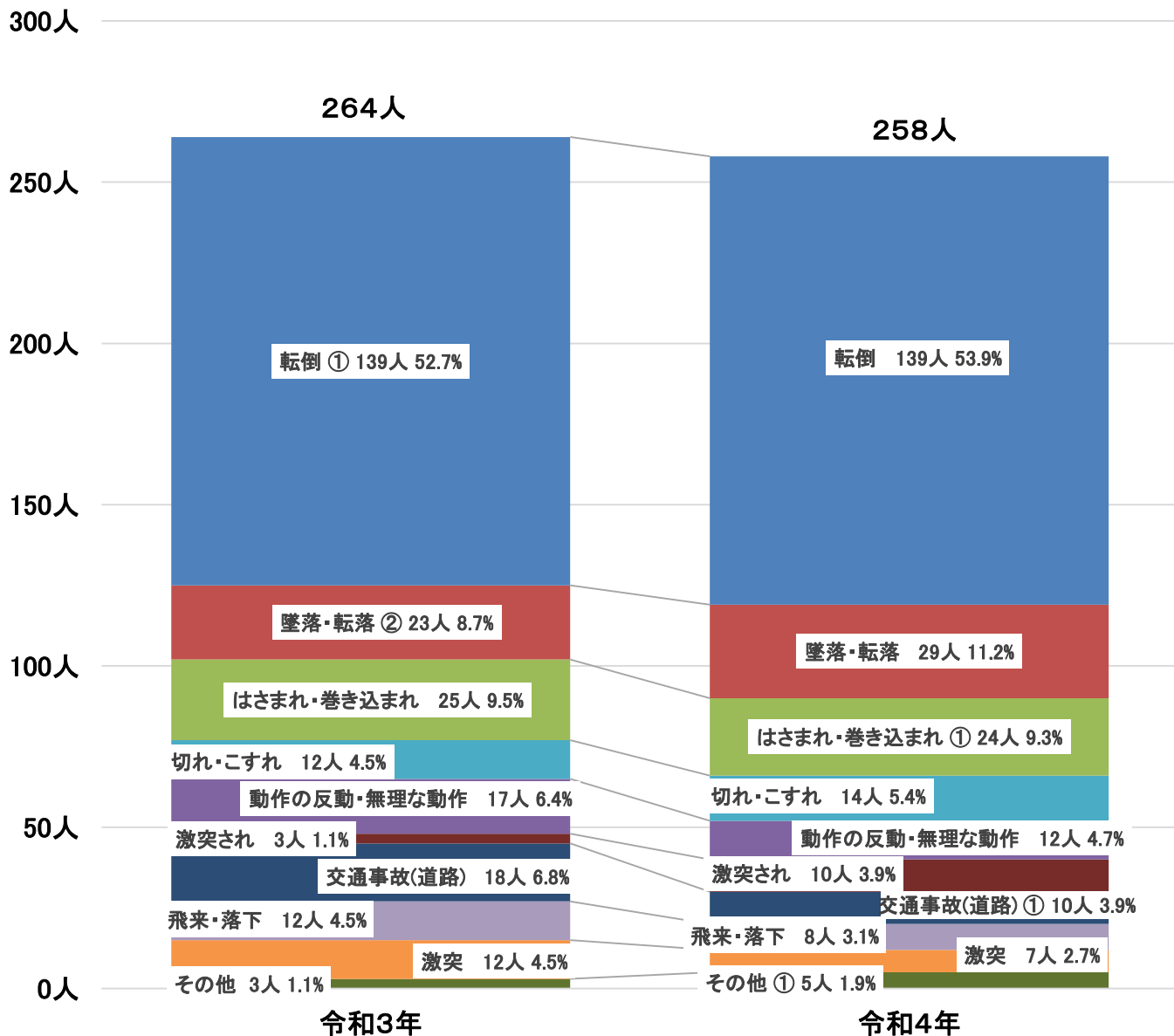
注：（ ）内は前年同期

【グラフ3】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～2月]\*



\* 令和3年は令和3年2月末の速報値、令和4年は令和4年2月末の速報値

【グラフ4】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～2月]\*



○内は死亡者数(内数)です。

\* 令和3年は令和3年2月末の速報値、令和4年は令和4年2月末の速報値

【参考4】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上死傷者数）

岩手労働局

令和4年 1月～2月

業種	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品	4	2 (1)	2	100.0%	2	2										
	上記以外の食料品	13 (8)	24 (14)	-11	-45.8%	7 (5)	6 (3)										
	繊維・衣服その他繊維製品	1	3	-2	-66.7%		1										
	木材・木製品、家具・装備品	5 (2)	9 (3)	-4	-44.4%	4 (2)	1										
	パルプ・紙、印刷・製本	1 (1)		1		1 (1)											
	化学工業	6 (2)	3 (1)	3	100.0%	3 (2)	3										
	窯業土石	2 (2)	6 (2)	-4	-66.7%	2 (2)											
	鉄鋼業、非鉄金属	2	3	-1	-33.3%	1	1										
	金属製品	4 (1)	7 (3)	-3	-42.9%	3 (1)	1										
	一般機械器具	8 (4)	2 (1)	6	300.0%	6 (3)	2 (1)										
	電気機械器具	6 (6)	1 (1)	5	500.0%	4 (4)	2 (2)										
	輸送用機械製造	4 (2)	1 (1)	3	300.0%	4 (2)											
	電気・ガス	1 (1)		1		1 (1)											
	その他の製造	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	3 (2)											
小計	60 (31)	64 (29)	-4	-6.3%	41 (25)	19 (6)											
鉱業	2 (2)	2 (1)	0	0.0%	1 (1)	1 (1)											
建設業	土木工事	① 10 (3)	① 22 (6)	-12	-54.5%	① 4 (2)	6 (1)										
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	5 (2)		5		4 (1)	1 (1)									
		木造家屋	10 (1)	2	8	400.0%	7 (1)	3									
		その他の建築工事	3 (1)	5 (2)	-2	-40.0%	2 (1)	1									
	その他の建設	5 (2)	5 (2)	0	0.0%	4 (1)	1 (1)										
小計	① 33 (9)	① 34 (9)	-1	-2.9%	① 21 (6)	12 (3)											
運輸交通業	道路貨物運送業	25 (12)	21 (6)	4	19.0%	14 (6)	11 (6)										
その他の運輸交通業	9 (7)	8 (7)	1	12.5%	5 (4)	4 (3)											
貨物取扱	1 (1)		1		1 (1)												
農林業	農業		2	-2													
	林業	① 6	① 6 (1)	0	0.0%	3	① 3										
畜産水産業	畜産業	7 (1)	7 (6)	0	0.0%	5 (1)	2										
	水産業	3 (1)	1	2	200.0%	3 (1)											
商業	小売業	① 25 (19)	35 (30)	-10	-28.6%	20 (16)	① 5 (3)										
	その他の商業	7 (5)	5 (3)	2	40.0%	5 (5)	2										
通信業	10 (7)	9 (4)	1	11.1%	7 (5)	3 (2)											
保健衛生業	社会福祉施設	20 (9)	15 (12)	5	33.3%	18 (8)	2 (1)										
	その他の保健衛生業	4 (4)	5 (3)	-1	-20.0%	2 (2)	2 (2)										
接客娯楽業	旅館業	7 (5)	3 (2)	4	133.3%	6 (5)	1										
	飲食店	3 (1)	5 (1)	-2	-40.0%	2	1 (1)										
	その他の接客娯楽業		① 7 (4)	-7													
その他	ビルメンテナンス業	14 (13)	9 (6)	5	55.6%	11 (10)	3 (3)										
	その他(上記以外の全ての業種)	22 (12)	26 (16)	-4	-15.4%	17 (9)	5 (3)										
合計	③ 258 (139)	③ 264 (139)	-6	-2.3%	① 182 (105)	② 76 (34)											

(注) 当年累計は令和4年2月末の速報値、前年同期は令和3年2月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考5】

令和4年 労働災害発生状況 (休業4日以上 の 死傷者数)

令和4年 1月～2月

岩手労働局

業 種	当年累計	年 齢 別 発 生 状 況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製 造 業	水産食料品	4	1					1		1				
	上記以外の食料品	13 (8)		1				2 (1)	1		3 (2)	4 (3)	2 (2)	
	繊維・衣服その他繊維製品	1										1		
	木材・木製品、家具・装備品	5 (2)						3 (1)				1 (1)		1
	パルプ・紙、印刷・製本	1 (1)								1 (1)				
	化学工業	6 (2)			1			2 (1)	1 (1)		1	1		
	窯業土石	2 (2)							1 (1)	1 (1)				
	鉄鋼業、非鉄金属	2			1			1						
	金属製品	4 (1)		1		1	1 (1)							1
	一般機械器具	8 (4)		1	1	2 (2)	2 (1)			1		1 (1)		
	電気機械器具	6 (6)	1 (1)							3 (3)	1 (1)	1 (1)		
	輸送用機械製造	4 (2)						1 (1)	2 (1)					1
	電気・ガス	1 (1)		1 (1)										
	その他の製造	3 (2)							1 (1)			1 (1)	1	
小 計	60 (31)	2 (1)	4 (1)	2	4 (2)	3 (2)	9 (4)	7 (4)	6 (5)	6 (3)	9 (7)	5 (2)	3	
鉱業	2 (2)									1 (1)			1 (1)	
建 設 業	土木工事	① 10 (3)		1			1		1	1 (1)	3	① 1	2 (2)	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	5 (2)					1 (1)	2		2 (1)			
		木造家屋	10 (1)		2	1				1	1 (1)	3	1	1
		その他の建築工事	3 (1)		1			1	1 (1)					
	その他の建設	5 (2)			2		1 (1)		1			1 (1)		
小 計	① 33 (9)		3	4		3 (2)	4 (1)	1	2	4 (3)	6	① 3 (1)	3 (2)	
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	25 (12)			2		2 (2)	2 (2)	4 (2)	3	7 (2)	4 (3)	1 (1)	
	その他の運輸交通業	9 (7)								4 (3)		1 (1)	2 (2)	
貨物取扱	1 (1)											1 (1)		
農 林 業	農業													
	林業	① 6			① 1					1	1	1	1	
畜産水産業	畜産業	7 (1)		1	1	1			1	1	2 (1)			
	水産業	3 (1)			1 (1)		1					1		
商 業	小売業	① 25 (19)				1		2 (2)	1 (1)	4 (3)	4 (4)	3 (2)	① 7 (4)	
	その他の商業	7 (5)				1			1 (1)	4 (3)	1 (1)			
通 信 業	10 (7)		1 (1)		1		2 (1)	1	4 (4)	1 (1)				
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	20 (9)		1	2 (1)			4 (1)	1	3	4 (4)	3 (2)	1	
	その他の保健衛生業	4 (4)				1 (1)	1 (1)			1 (1)	1 (1)		1 (1)	
接 客 娯 楽 業	旅館業	7 (5)								1 (1)		3 (2)	1 (1)	
	飲食店	3 (1)		1 (1)							1		1	
	その他の接客娯楽業													
そ の 他	ビルメンテナンス業	14 (13)						1 (1)			2 (2)	1 (1)	7 (6)	
	その他(上記以外の全ての業種)	22 (12)				1	2	1	2 (1)	1	5 (3)	5 (4)	3 (2)	
合 計	③ 258 (139)	2 (1)	11 (3)	12 (2)	① 11 (3)	12 (7)	25 (12)	19 (9)	35 (20)	40 (26)	38 (23)	② 30 (19)	20 (12)	

(注) 当年累計は令和4年2月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。



【参考6】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上)の死傷者数

令和4年2月(令和4年2月末の速報値)

岩手労働局

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	6	31	1	2	0	1	11	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	60
建設業	9	9	2	2	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	33
道路貨物運送業	7	12	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	25
林業	1	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
小売業	1	19	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	25
社会福祉施設	0	9	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	20
全産業	29	139	7	8	1	10	24	14	0	0	2	0	0	0	0	0	10	0	12	2	0	258
	11.2%	53.9%	2.7%	3.1%	0.4%	3.9%	9.3%	5.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	4.7%	0.8%	0.0%	100.0%
令和3年2月(令和3年2月末の速報値)																						
製造業	2	29	5	1	1	1	14	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	64
建設業	6	9	4	2	0	1	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	34
道路貨物運送業	4	6	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	21
林業	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6
小売業	0	30	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	35
社会福祉施設	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	15
全産業	23	139	12	12	1	3	25	12	0	0	1	0	0	0	0	0	18	0	17	1	0	264
	8.7%	52.7%	4.5%	4.5%	0.4%	1.1%	9.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	0.0%	6.4%	0.4%	0.0%	100.0%
<差分>																						
製造業	4	2	-4	1	-1	0	-3	-2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	-2	0	0	-4
建設業	3	0	-2	0	0	-1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	-2	0	0	0	0	-1
道路貨物運送業	3	6	0	0	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	-3	0	0	0	0	4
林業	0	-1	0	-2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	0
小売業	1	-11	0	-1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	0	0	-10
社会福祉施設	-1	-3	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	5
全産業	6	0	-5	-4	0	3	-1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	-8	0	-5	1	0	-6